

平成19年度一般会計補正予算については、今回は2億3567万7千円を追加し、119億8978万3千円となりました。主な補正予算を紹介します。

除雪機械更新費 2001万4千円

道路改良費 5000万円

都市計画街路整備事業 3600万円

予算以外の議案のうち、条例の制定が1件、条例の一部改正3件が可決されました。

主な内容を紹介します。

一般会計補正予算などを審議

市議会6月定例会は、6月14日から27日までの14日間にわたって開かれ、一般会計補正予算など7議案及び報告4件について慎重に審議が行われた結果、いずれも原案どおり可決又は承認されました。

市議会6月定例会

市民体育大会総合開会式

6月3日
「第60回市民体育大会」の総合開会式が市総合体育センターで開催され、全競技の24団体から参加者が集まりました。開会式終了後の当日は市総合体育センターや各小中学校などの会場で、サッカーや柔道、卓球、バドミントンなど10の競技種目で熱戦が繰り広げられました。



選手を代表して宣誓をしたソフトボール競技の馬淵 浩さん

ニジマス釣りとおつかみ大会

6月3日

「ニジマス釣りとおつかみ大会」が行田公園で開催され、市内外から釣り大会には大人子ども合わせて138人が参加し、公園内の中川に放流されたニジマスやイワナ約4,000匹の釣果を競いました。また、おつかみ大会では約300人の子どもたちが、まわりの大人たちの声援を受け、水しぶきを上げながら足元を泳ぐニジマスやイワナを追いかけました。



市民交流プラザ竣工式

6月11日

市民交流プラザの竣工式が3階多目的ホールで行われ、市関係者約100人が出席し、医療・福祉・保健の拠点施設の誕生を祝いました。2階では、市福祉課、健康長寿課、市社会福祉協議会など市の主な福祉関連部門が業務を開始し、正午からは、入浴施設「あいらぶ湯」やレストラン、軽運動室も営業を開始するなど、たくさんの来場者で賑わいました。また、午後2時から佐々木洋子さんによるピアノコンサートが行われ、華やかな演奏に聴衆から大きな拍手を受けていました。



ホタルイカマスコット贈呈式

(5月28日)



市民交流プラザの開館記念をはじめ、市のイベントなどのPRに役立ててもらおうと、市婦人連合会(原洋子会長)と市交通安全父母の会(森川秀子会長)から手作りのホタルイカマスコット2,500個の寄贈を受けました。

このマスコットは、ホタルイカをイメージして、赤色の布やビーズ、ひもなどを材料に作られ、また、ホタルイカが発光するように、反射材があしらわれています。



寿泉閣の閉館と福祉バス添乗ボランティア感謝状贈呈

5月31日



昭和45年8月に開館し、約37年に渡り、高齢者の憩いの場として親しまれてきた、市老人福祉センター「寿泉閣」の閉館式が行われました。

また、市内各地と寿泉閣を結び福祉バスに添乗し、高齢者の乗り降りを手伝ってきたボランティアグループ「若草の会」と「蛍の会」に、市長から感謝状が贈られました。



新コミュニティバス発車式

6月1日



高齢者らの移手段の確保と中心市街地の活性化を願い、滑川ショッピングセンター・エール前で新しいコミュニティバス「のる my car (のるマイカー)」の出発式が行われました。

市長、議長、上島市町内会連合会会長がテープカットをした後、出席者がバスに乗り込み市内を回りました。



この新コミュニティバスは、従来の市営バス、コミュニティバス、福祉バスを一本化し、市内8路線で運行され、料金はいずれも一乗車100円のワンコインバスとして実証実験運行されています。